



● ● ● 法人設立 20 周年を迎えるにあたってのみんななかまへの想い ● ● ●

耳たぶスイッチをカチッと入れて、四半世紀前のあの頃を思い出してみよう。

深く考えると、未熟だった自分の情けないあれやこれやが浮かんできて苦しくなるので、頑張ったことや、楽しかったことだけを思い出すことにしよう。

カチリ。

まず思い浮かぶのは、城陽は下大谷の二階建ての『仲間教室』。保護者や職員、関係者、支援者が、仲間たちの生きがいのある毎日を保証するために、ものすごい努力の中で勝ち得たその場所は、いつでも温かい笑い声に溢れていた。

アルミ缶を回収し、仕分けして機械でつぶす、収集した新聞紙をチラシとより分ける、段ボールから紙テープをはがす……。毎日同じ作業でも、仲間たちと他愛ない話やルーティンのやりとりを飽きずに繰り返しながら、楽しく取り組んでいた。

ゆっくりペースで進む自主製品作り。職人技のカラーリングや個性あふれるイラストも、目を閉じると一つ一つ浮かんでくる。今はもういない仲間たちの声も、聞こえてくる。秋はバザーの季節で、毎週土日にはさまざまな場所に自主製品を売りに行ったこと。仲間旅行でリトルワールドに行ったこと。日付がかわるまで準備した絵画展。文化パークを借り切ったの大バザーを総出でやりきったこと……。

今思えば、よくあれだけ打ち込めたものだと思う。何せ、残業し放題、休日はボランティア出勤、体調を崩すほど働いて、月々のお給料は手取りで10万円ちょっとだったのだ。無認可の共同作業所が出せた、ぎりぎりの額だったのだろう。私自身働くのは初めてで、「こんなものだ」と思っていた節もある。

若かったとはいえ、あれだけ頑張れたのは、『仲間』がいたから。ここで言う『仲間』は、利用者の皆さんだけでなく、一緒に働く職員や、支えてくださった保護者も含めた皆さんのことだ。

とにかく皆さん温かった。「先生」と声をかけられるのも面映ゆく、覚悟もできておらず何もできない私に、「娘のように思う」と言ってくださった方もいた。社会人のスタートをみんななかまで過ごせたことは、『人生における宝物』であると断言できる。

一年間の産育休代用職員期間を終えて、支援学校で働きだした後も、講師の合間にボランティアをしたり、病休代用で短期間スタッフをさせてもらったりと、関係は続いていけたけれど、突然、「この夏休みから、城陽市の委託で子どもたちを預かる事業を開始するので、立ち上げコーディネーターをやってほしい」と言われたときには驚いた。……「いや、今6月末ですよ？後一か月ですよ？」

それから、夏休みが終わるまでの約二月。とにかく無我夢中で『なつのいえ』運営をやりきったこと。そして、二年間の『みんなのいえ』運営の間に、後継者の宮崎夏子さんを見出して引きずり込んだことで、恩返しの半分はできたと勝手に思っている。後の半分はまだ返せていない。それは、私が今やっている仕事の中で返していこうと思っている。最後に、私を社会人にしてくれた人に、感謝を伝えたい。

初めて下大谷の仲間教室を訪れ、簡単な面接を受けた私は、「自分につとまるかどうか自信がない」と涙ぐんでしまった。「ま、とにかくやってみよう」と言ってくれた人は、だいぶたってから、「ホンマはめっちゃ不安やったんやで。でも、来てもらって良かったわ」と言ってくれた。ありがとう。森ちゃん。あなたが作ったあの場所は、令和の今も温かいまま、あり続けています。

木村志保（旧姓：義忠）

社会福祉法人みんななかま 発行

〒610-0121 城陽市寺田垣内後 69-1

TEL 0774-55-5583 / Fax 0774-46-9511

メールアドレス: mnakama@khaki.plala.or.jp

ホームページ: <https://mina-nakama.com>





かまくらチームのお仕事紹介♪



かまくらチームは、就労継続支援B型事業と生活介護事業と二つの事業で構成されているチームです。就労継続支援B型事業は、『さをり織りの布を活かした縫製製品作り』や『畑での野菜作り』、『下請け作業』を中心にお仕事をしています。また紙漉きや便利屋と称して多様なお仕事もしており地域の庭清掃等を行っています。

生活介護事業は、『羊毛を使い、フェルトボールを活かした製品づくり』のお仕事をしています。

縫製製品づくりのお仕事では、布を織るところから製品に仕上げるまでのいくつかの工程をそれぞれの得意を活かして分担しながら1つ1つ丁寧に製品を作っています。畑では欠かせない水やりや雑草抜き、時に収穫と暑い中でも本当に頑張ってくれています。また、下請け作業では斡旋して下さっている企業と連携し、既存の下請け作業に加え、新たな下請け作業にも挑戦しました。皆さん慣れてくると上手くなり、「流石!」と感動させられました。今年度に関して言えば、便利屋の仕事依頼が増え、地域の方々との交流が増え、喜んでいます。羊毛フェルトボール作りでは、恒例の干支ストラップ作りを頑張っています。皆さん、仕事への意欲があり、よく「今日何の仕事をするの?」と聞いてこられます。

これからもお仕事をがんばっていかうと思います!!

作業風景



紙すき作業



フェルトボール作業



庭清掃



畑仕事



さをり織り



さをりポーチ



干支ストラップ



法人設立20周年記念企画のご案内

社会福祉法人みんななかまは2005年10月に社会福祉法人格を取得し、本年に設立20周年を迎えることになりました。これもひとえに地域の皆様方のご支援の賜と深く感謝しています。つきましては、日頃お世話になっている皆様方に感謝の意を表したく、下記のスローガンのもと開催いたします。また、企画の中に記念歌や記念絵画の作成もしています。

スローガン

「ぱちぱちの夢をのせて なかまのおもい 未来へつなぐ」
～20周年！みんなにありがとう！～

日程：2025年11月21日（金）

場所：文化パーク城陽 第1部(式典) 大会議室 10時30分から12時

第2部(記念企画) ふれあいホール 13時30分から15時



第2部では、コンサート(記念歌も披露します)や記念絵画の披露などのお楽しみの企画となっていますので、ぜひお越しください。入場は無料で、どなたでもご参加いただけます。



「しもおおたにのいえ」夏休みの活動報告



暑い夏休みでしたが子どもたちは元気に遊びました。ガレージプールにお出かけ！今年は、市民プールにも行って「泳げた！」「潜れた！」と笑顔で報告してくれる子どもたちもいました。活動の幅を広げられた夏休みです。



★ new face ★



矢野 宏美さん

かまくらチーム

やのひろみです。好きなことはぬりえです。まだわからないこともあるけど、なれていろいろなおしごとをがんばりたいです。



大蔵 和子



岡本 みゆき

しもおおたにのいえ

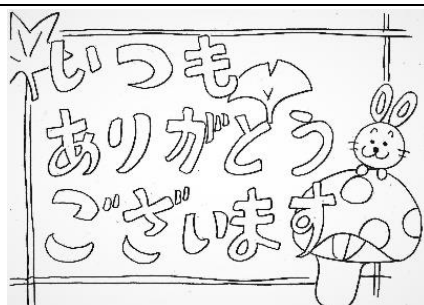
5月から、火曜日の放課後デイでお世話になっています。子ども達の元気な声と笑顔を楽しみにし、私も元気をもらっています。よろしくお願いします。

給食

この度、給食作りのお手伝いをさせていただく事になりました。おいしい給食と思ってもらえる様にがんばります。よろしくお願いします。



後援会にご協力いただいている 企業・団体様	オカモト・ライフサービス 〒573-1116 枚方市船橋本町 2-69-4 TEL 072-855-6388 FAX 072-855-6384	近畿砂利協同組合 〒610-0111 京都府城陽市富野荒見田 5-1 Tel 52-0187 / Fax 52-3916
SEIWA 星和電機株式会社 本社・工場/城陽市寺田新池 36 ☎0774(55)8181	あなたの家を守ります！ 家の事でお困りの方はなんでも御相談下さい 和田板金 TEL 0774-54-1226 FAX 0774-54-1184 京都府城陽市寺田今橋 17-10	まつだ 動物クリニック 城陽市寺田築留 20-1 TEL&FAX 0774(58)0237



・ ○ ・ ○ ・ Thank You ・ ○ ・ ○ ・
 ～ 様々なご支援 本当にありがとうございます(5/1～9/30) ～

～ボランティアでご協力くださった方～

島田 侑璃奈 様	齊藤 璃恩 様	三谷 海人 様	武内 羽音 様	神舘 璃彩希 様
黒野 莉唯奈 様	北田 ラク 様	塩見 るい 様	山下 心優 様	吉田 純子 様
井澤 陽子 様	吉川 奈穂 様	吉田 紗季 様	山田 伶香 様	川上 菜月 様
吉田 さち子 様	古川 陽奈子 様	大槻 紫緒里 様	中山 零 様	浜田 蓮 様

～製品をおいてくださっているお店～

あうんちゃん 様 Rencontre 様

みんななかま後援会 更新・新規ご入会のお願い

2025年度の後援会のご更新・新規加入をよろしくお願いいたします。
 皆様のご協力が、みんななかまの送迎車及び、備品購入に役立てられています。

後援会年会費 個人会員 一口 1,000 円

企業・団体会員 一口 3,000 円 (ご希望により広告を掲載致します)

振込先

◇郵便振替口座番号 01080-5-19224

◇ 口座名義 みんななかま後援会